

# Kansai Geo-Symposium 2017

—地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—

## 開催および参加申込のお知らせ

主催：(公社)地盤工学会関西支部，地下水地盤環境に関する研究協議会

協賛：(公社)土木学会関西支部，(公社)日本材料学会関西支部，  
(公社)日本地すべり学会関西支部，(一社)日本建築学会近畿支部，  
(公社)日本地下水学会，(一社)日本応用地質学会関西支部，  
(公社)日本水環境学会関西支部，現場計測コンサルタント協会

地盤工学会関西支部と地下水地盤環境に関する研究協議会では，昨年引き続き，共催で「*Kansai Geo-Symposium 2017*—地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—」を開催する運びとなりました．本シンポジウムを関西における地盤研究発表会のプラットフォームとするため，日々埋もれがちな貴重な計測データや地盤環境に配慮した工事事例・技術開発など実務的な内容を含めて，今年も幅広い分野をテーマとしております．これらの業務に携わる多くの技術者，研究者の皆様の多数のご参加をいただきますよう，ご案内いたします．

## 行事参加

G-CPDポイント：6.5

日時：平成29年11月2日(木) 9:00~18:40

会場：関西大学 100周年記念会館 (関西大学 千里山キャンパス内)

大阪府吹田市山手町3丁目3番35号

交通：阪急電鉄 千里線 関大前駅より徒歩5分

参加費：正会員・特別会員・協賛団体の会員 5,000円

参加費：学生会員 2,000円

参加費：非会員 7,000円

## プログラム

### 【A会場】

09:00~09:15 開会挨拶 小林晃(地下水地盤環境に関する研究協議会)

09:15~10:45 地下水・地盤環境 座長：田中宏幸((株)鴻池組)

画像解析による不均質帯水層を移行する溶質輸送経路の追跡

小尾泰輝(神戸大学)

広島市土砂災害により発生した災害廃棄物の適正処理と高リサイクル率の達成に関する報告

花木陽人((株)鴻池組)

金属腐食で溶出するイオンがベントナイトの膨潤圧に与える影響

新納格(大阪府立大学工業高等専門学校)

機械油汚染地盤に対する非掘削 SEAR の浄化効率に関する室内土槽実験

棚橋秀行(大同大学)

地下水の放射性物質モニタリングについて

久喜真吾(環境省 水・大気環境局)

地下水保全を目的とした硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素対策について

中島慎(環境省 水・大気環境局)

11:00~12:00 基調講演『災害から学び、活かす』

講演：常田賢一((一財)土木研究センター)

司会：北田奈緒子((一財)地域地盤環境研究所)

12:00~12:30 技術展示セッション

司会：加藤裕将((株)環境総合テクノス)

13 : 45 ~ 15 : 30

**地下水位・地中熱利用(1)**

座長：小林晃（関西大学）

2005年福岡県西方沖地震による地下水位の変動特性

広城吉成（九州大学）

観測データに基づいた地下水位変動への降水量や河川水位の影響分析

井上やおき（岐阜大学）

三次元地盤モデルによる地下水位分布の検討

井上裕（(株) テイコク）

岐阜県全域を対象とする地下浸透量と地下水流動機構の可視化の試み

富樫聡（八千代エンジニアリング（株））

京都府南山城地域における水源揚水井の維持管理に関する研究

中寺美月（関西大学）

地域の水文環境を活用した地中熱交換器の開発

内田洋平（(国研)産業技術総合研究所）

トンネル地質調査における仏像構造線破砕帯のボーリング事例

伏木治（サンコーコンサルタント(株)）

16 : 45 ~ 18 : 30

**水質・地中熱利用(2)**

座長：神谷浩二（岐阜大学）

大阪沿岸地下水における水素・酸素安定同位体比と塩化物イオン濃度の分布特性

友澤裕介（広島大学）

大阪平野における浅層地下水一下水道交流量の推定

小野寺真一（広島大学）

既設井戸を用いた地中熱利用ヒートポンプ熱応答試験

高橋真司（関西大学）

大阪平野中心部における第2被圧帯水層の分布と特徴について

北田奈緒子（(一財)地域地盤環境研究所）

地下水観測井構築時の調査データに基づく帯水層の特性抽出（大阪市北西エリアにおける検討事例）

藤原照幸（(一財)地域地盤環境研究所）

西大阪平野における被圧地下水の性状とその特徴

伊藤浩子（(一財)地域地盤環境研究所）

うめきた粘土層の地下水位変動による繰返し圧密挙動と沈下量予測

末吉拳一（大阪市立大学）

18 : 35 ~ 18 : 40

**閉会挨拶**

楠見晴重(地盤工学会関西支部)

**【B会場】**

09 : 15 ~ 10 : 45

**地震防災**

座長：山下典彦(大阪産業大学)

埋設深さの異なるケーソン基礎を有するRC橋脚の地震時慣性力に関する一考察

甲田啓太（大阪産業大学）

ウェーブレット変換による直接基礎を有するRC橋脚の滑り・剥離現象の特異抽出

高田光（大阪産業大学）

新潟県粟島の津波来襲予想地域における強震動予測とその応用

山内政輝（大阪大学）

1993年北海道南西沖地震による奥尻島稲穂地区における津波避難困難時間の評価

湊文博（大阪大学）

臨時地震観測に基づく琵琶湖・沖島における強震動予測とその応用

山田桂吾（大阪大学）

常時微動の高密度単点計測とアレイ計測に基づく琵琶湖・沖島における地盤震動特性に関する評価

山田雅行（(株)ニュージェック）

13 : 45~15 : 00

**防災ハザード**

座長：藤本将光(立命館大学)

繰返し三軸試験と繰返し中空ねじり試験における液状化強度の比較

深井晴夫(基礎地盤コンサルタンツ(株))

液状化解析プログラム LIQCA を用いた大阪湾岸域における液状化被害に及ぼす列車荷重の影響評価

岡野哲也(立命館大学)

液状化がトンネルに与える影響と液状化対策工による地盤改良効果の解析的検証

杉藤溪太(立命館大学)

2016年熊本地震における益城町の宅地被害の原因究明のための地盤調査結果

高橋秀一(大和ハウス工業(株))

降雨時の盛土内浸透流と空気圧分布について

河井克之(近畿大学)

16 : 45~18 : 30

**斜面モニタリング**

座長：小泉圭吾(大阪大学)

アンカー緊張力と温度の相関を用いたアンカーのり面の安定性評価システム

阪口和之(アジア航測(株))

超音波導波管を用いた現場透水試験法の提案と現地実証

稲垣大基(立命館大学)

斜面内のパイプ流による地下水位の変動に関する実験的考察

伊良知慎太郎(立命館大学)

OCMによる斜面変位計測の精度検証に関する研究

山本健史(大阪大学)

データ同化に基づく降雨履歴ごとの土壌水分特性の変化に関する研究

横川京香(大阪大学)

融合粒子フィルタによる土壌水分特性のデータ同化過程における粒子の挙動

藤本彩乃(大阪大学)

京都府綾部市安国寺裏斜面におけるモニタリング計測器配置の検討

小田和広(大阪大学)

**【C会場】**

09 : 15~10 : 45

**地盤耐震**

座長：山田卓(大阪市立大学)

砂含有率がベーンせん断強度に与える影響

坂上知弥(神戸大学)

補強材を併用した表層地盤改良の液状化時沈下抑制効果に関する遠心加振模型実験

斎藤愛(大阪市立大学)

盛土内の地震加速度増幅を考慮したニューマーク法における解法の違いによる適用性

三好忠和(西日本高速道路エンジニアリング関西(株))

常時微動計測に基づく2016年熊本地震における九州自動車道沿いでの震度の評価

秦吉弥(大阪大学)

常時微動計測に基づく2011年東北地方太平洋沖地震における那須烏山市街地での地震動の高密度評価

大川雄太郎(大阪大学)

常時微動計測に基づく南海トラフ巨大地震における変電所での強震動予測

片山潤一(大阪大学)

13 : 45~15 : 15

**土砂災害**

座長：小田和広(大阪大学)

平成23年台風12号に伴う熊野那智大社裏山の斜面崩壊・土石流の実態

矢野晴彦(中央開発(株))

清水寺周辺溪流における土石流氾濫解析に基づくハード対策の提案

縄手洋介(立命館大学)

不連続変形法と粒子法を用いた土石流における連成数値解析に関する研究

久野実希子（関西大学）

機械学習に基づく集中豪雨時の土砂災害に対するマクロ的危険度評価

伊藤真一（大阪大学）

平成 26 年 8 月豪雨による崩壊発生地域における統計量の分析と SOM 解析に基づく地形特性の考察

越村謙正（大阪大学）

人工知能技術を活用した施策別対象のり面の優先順位付き抽出手法の提案

松本聡碩（大阪大学）

16 : 45 ~ 18 : 30

調査・試験

座長：片岡沙都紀（神戸大学）

杭の設置間隔や角度の違いが網状鉄筋挿入工の地山補強効果に与える影響

原田紹臣（三井共同建設コンサルタント(株)）

剥離型落石の危険度評価に関する研究

戒剛史（国土防災技術(株)）

大型コーン動的貫入試験による摩擦音を利用した細粒分含有率の評価と液状化判定の試み

山田卓（大阪市立大学）

坑外集水井による鉄道トンネル内水位低下の取組み

坂本寛章（西日本旅客鉄道(株)）

光の屈折率の違いを利用した水の検知に関する基礎的研究

村越堅（神戸大学）

地盤材料試験結果の精度・ばらつきの実態とその対処・対応についての所見

澤孝平（(協)関西地盤環境研究センター）

土の物理的性質試験のばらつき要因とその影響度について

藤田琢磨（大阪工業大学）

## 参加申込方法

参加ご希望の方は、下記期日までに、地盤工学会関西支部 HP (<http://www.jgskb.jp/>) よりお申し込みください。申込受付後、参加証、請求書および郵便振替用紙をお送りいたします。FAX やメールでも受付しております。なお、参加費の納入は郵便振替(銀行振込・現金書留可)でお願いいたします。

- ・参加申込期日：平成 29 年 10 月 18 日（水）
- ・平成 29 年 10 月 19 日（木）以降の参加申込のキャンセルはお受けできません。平成 29 年 10 月 20 日（金）より、お申込みいただいた方に順次論文集を郵送いたします。
- ・シンポジウム当日会場での現金によるお支払いは、原則として、お受けいたしません。
- ・論文集の印刷物（冊子製本版）の郵送や配布はございませんので、各自必要に応じて印刷等していただき、当日ご持参いただけますよう、宜しくお願いたします。

## 申込み・問合せ先

Kansai Geo-Symposium 2017 運営委員会 事務局

〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-5-7 ストークビル天満橋 8 階 801 号室

TEL : (06) 6946-0393 FAX : (06) 6946-0383 E-mail : office@jgskb.jp